

三菱電機汎用インバータ セールスとサービス

No. 8 2 1

汎用インバータFR-A800/FR-A800 Plusシリーズ, FR-F800シリーズ ファームウェアバージョンアップのお知らせ

平素より当社駆動制御機器に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
汎用インバータFR-A800/FR-A800 Plusシリーズ、FR-F800シリーズにおいて、機能向上を図るため
ファームウェアをバージョンアップしますのでお知らせします。

記

1. 対象機種

FR-A800 シリーズ (FR-A800-P を除く)
FR-A800 Plus シリーズ (FR-A800-R2R/AWH を除く)
FR-F800 シリーズ

2. 変更内容

(1) Pr. 1018 (符号付モニタ選択) 機能拡張

Pr. 1018 (符号付モニタ選択) の設定範囲に“2”を追加します。
Pr. 290 (モニタマイナス出力選択) でマイナス表示ありとした場合、
Pr. 1018 (符号付モニタ選択) =2 を設定することで出力電力モニタのマイナス表示ができます。
Pr. 1018 (符号付モニタ選択) =2 を設定した場合、出力電力モニタ以外のモニタにおけるマイナス
表示の可否は Pr. 1018 (符号付モニタ選択) =1 に設定した場合と同様になります。

モニタの種類	Pr. 1018 設定値			
	9999	0	1	2
出力電力	—	—	—	○ *4
出力周波数	—	○ *1	○ *1	○ *1
モータトルク	○	○	○	○
位置指令(下位)	○ *2	○ *2	○ *3	○ *3

○ : マイナス表示あり — : マイナス表示なし (プラス表示のみ)

- *1 操作パネルはマイナス表示しません。FWD または REV 表示で回転方向を確認してください。
- *2 FR-DU08 のみマイナス表示します(-9999~9999)。
その他の機器からモニタした場合は符号なし(0~9999)の表示になります。
- *3 通信オプションでモニタする場合、
32bit フルスケール(-2147483648~2147483647)で表示します。
- *4 FR-DU08 または通信オプションによりマイナス表示します(RS-485 通信、FR-A8NL、
SLMP 通信、HMS 社製通信オプションを除きます)。

発行 日付	2025年9月	件 名	汎用インバータFR-A800/FR-A800 Plusシリーズ, FR-F800シリーズ ファームウェアバージョンアップのお知らせ	三菱電機株式会社名古屋製作所 〒461-8670 名古屋市東区矢田南5-1-14 TEL (052) 721-2111大代表
----------	---------	--------	---	--

(2) 冷却フィン温度モニタ機能追加

モニタ用パラメータに“37”を設定することで、インバータの冷却フィン温度を 0～130℃の範囲でモニタできます。

インバータ本体の温度変化を確認して、冷却フィンの過熱によるインバータの出力停止を防ぐためのモニタとして使用できます。

下記のパラメータ設定値を追加します。

Pr.	名称	初期値	設定値	内容
52	操作パネルメインモニタ選択	0	37	操作パネルとパラメータユニットに表示するモニタを選択します。
54	FM/CA 端子機能選択	1	37	端子 FM、CA に出力するモニタを選択します。
158	AM 端子機能選択	1	37	端子 AM に出力するモニタを選択します。
306	アナログ出力信号選択	2	37	FR-A8AY または FR-A8AN 装着時に有効となります。
310	アナログメータ電圧出力選択	2	37	アナログ信号を電圧出力端子 (AM0)、電流出力端子 (AM1) から出力することができます。
774	操作パネルモニタ選択 1	9999	37	操作パネルやパラメータユニットのモニタモードで表示される、出力周波数、出力電流、出力電圧モニタを指定のモニタに入れ換えることができます。
775	操作パネルモニタ選択 2			
776	操作パネルモニタ選択 3			
838	DA1 端子機能選択	2	37	FR-A8AZ 装着時に有効となります。 DA1 端子より、符号付アナログ信号出力を行うことができます。
992	操作パネル M ダイアル プッシュモニタ選択	0	37	操作パネルの M ダイアルを押したときに表示するモニタを選択します。
1027	アナログソース選択 (1ch)	201	37	各チャンネルでサンプリングするアナログデータ (モニタ) を選択します。
1028	アナログソース選択 (2ch)	202		
1029	アナログソース選択 (3ch)	203		
1030	アナログソース選択 (4ch)	204		
1031	アナログソース選択 (5ch)	205		
1032	アナログソース選択 (6ch)	206		
1033	アナログソース選択 (7ch)	207		
1034	アナログソース選択 (8ch)	208		

制御用特殊レジスタで冷却フィン温度モニタを選択する場合はデバイス No. SD1232 を設定してください。

デバイス No.	名称	内容
SD1232	冷却フィン温度	冷却フィンの温度が格納されます。単位は 1℃

(3) アナログ端子用の SD デバイス追加

シーケンス機能で使用する制御用特殊レジスタを追加します。
各端子のアナログ入力正規化値が格納されます。

デバイス No.	名称	内容
SD1330	端子 1 入力	端子 1 のアナログ入力正規化値を格納します。 アナログ入力は、電圧入力です。 モニタ範囲：-4095～4095
SD1331	端子 2 入力	端子 2 のアナログ入力正規化値を格納します。 電圧/電流入力切換スイッチ スイッチ 1 ON (電流入力) の場合 モニタ範囲：0～4095 スイッチ 1 OFF (電圧入力) の場合 モニタ範囲：0～4095
	FR-A8AN 装着時 端子 40 入力	端子 40 のアナログ入力正規化値を格納します。 アナログ入力は、電流入力です。 モニタ範囲：0～4095
SD1332	端子 4 入力	端子 4 のアナログ入力正規化値を格納します。 電圧/電流入力切換スイッチ スイッチ 2 ON (電流入力) の場合 モニタ範囲：0～4095 *1 スイッチ 2 OFF (電圧入力) の場合 モニタ範囲：0～4095

*1 4～20mA の場合は 818～4095 となります。

(4) Pr. 571 (始動時ホールド時間) 機能拡張

Pr. 571 の設定範囲を変更します。

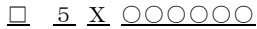
Pr.	名称	初期値	設定範囲	内容
571	始動時ホールド時間	9999	0～60s	Pr. 13 を保持する時間を設定します。
			9999	始動時のホールド機能は無効です。

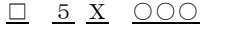
3. 製品切換時期

2025 年 10 月工場生産分より実施します。

4. 製品識別方法

本変更品は、定格名板または梱包名板に記載されている SERIAL（製造番号）が下記の番号以降となります。

定格名板の SERIAL 例

 記号 年 月 管理番号
 SERIAL: (製造番号)

梱包名板の SERIAL 例

 記号 年 月 管理番号
 SERIAL: (製造番号)

SERIAL は、記号 1 文字と製造年月 2 文字、管理番号（定格名板：6 文字、梱包名板 3 文字）で構成されています。
 製造年は西暦年の末尾 1 桁、製造月は 1～9（月）、X（10 月）、Y（11 月）、Z（12 月）で表します。

5. ファームウェアバージョン

本セールスとサービスの記載内容に対応したインバータのファームウェアバージョンは下記になります。

シリーズ	ファームウェアバージョン
FR-A800	45 以降
FR-A800 Plus	
FR-F800	345 以降

ファームウェアは以下の Web ページからダウンロードすることができます。

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/fa/download/software/search.do?mode=software&kisyu=/inv>

“駆動機器 インバータ FREQROL のソフトウェアを探す” から

ファームウェア → インバータ 「アップデート版」をクリックすると、ダウンロード版が表示されます。

ダウンロード後の詳細な手順は、FR Configurator2 SW1DND-FRC2-J 取扱説明書 (IB-0600515) または FR Configurator2 SW1DND-FRC2-E INSTRUCTION MANUAL (IB-0600516ENG) を参照してください。